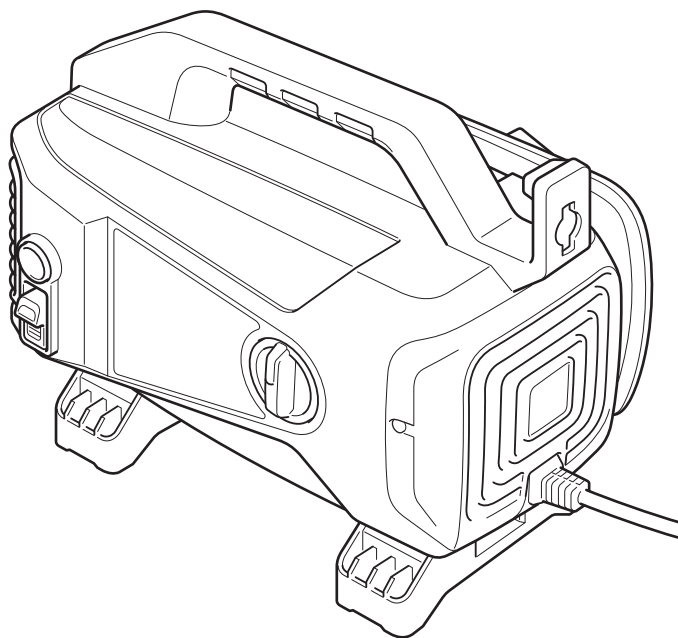


小型高压洗浄機



各部の名称と梱包内容の確認	2
本体各部	2
セット内容	3
収納例	4
別売オプションパーツ表	4
安全上のご注意	5
警告	5
注意	6
ご使用前の準備	7
蛇口との接続	7
設置	9
高压ホースの接続	9
ガンの組み立て	10
ガンとホースの組み立て	12
電源の接続	13

使用方法	14
運転の開始	14
運転の中断	16
終了手順	17
運転の終了	17
保守と点検	20
外観の点検	20
ホース類の点検	20
ガンやノズルの点検	20
ノズルの点検・清掃	20
カプラ内フィルターの清掃	21
保管方法	21
不具合時の対応について	21
故障かな?と思ったら	22
仕様	23

このたびは、小型高压洗浄機をお買い求めいただき、ありがとうございます。

この商品は、高压の水で汚れを落とす洗浄機です。

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ず読み、記載の手順に従ってご使用ください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる場所に、大切に保管してください。

●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。

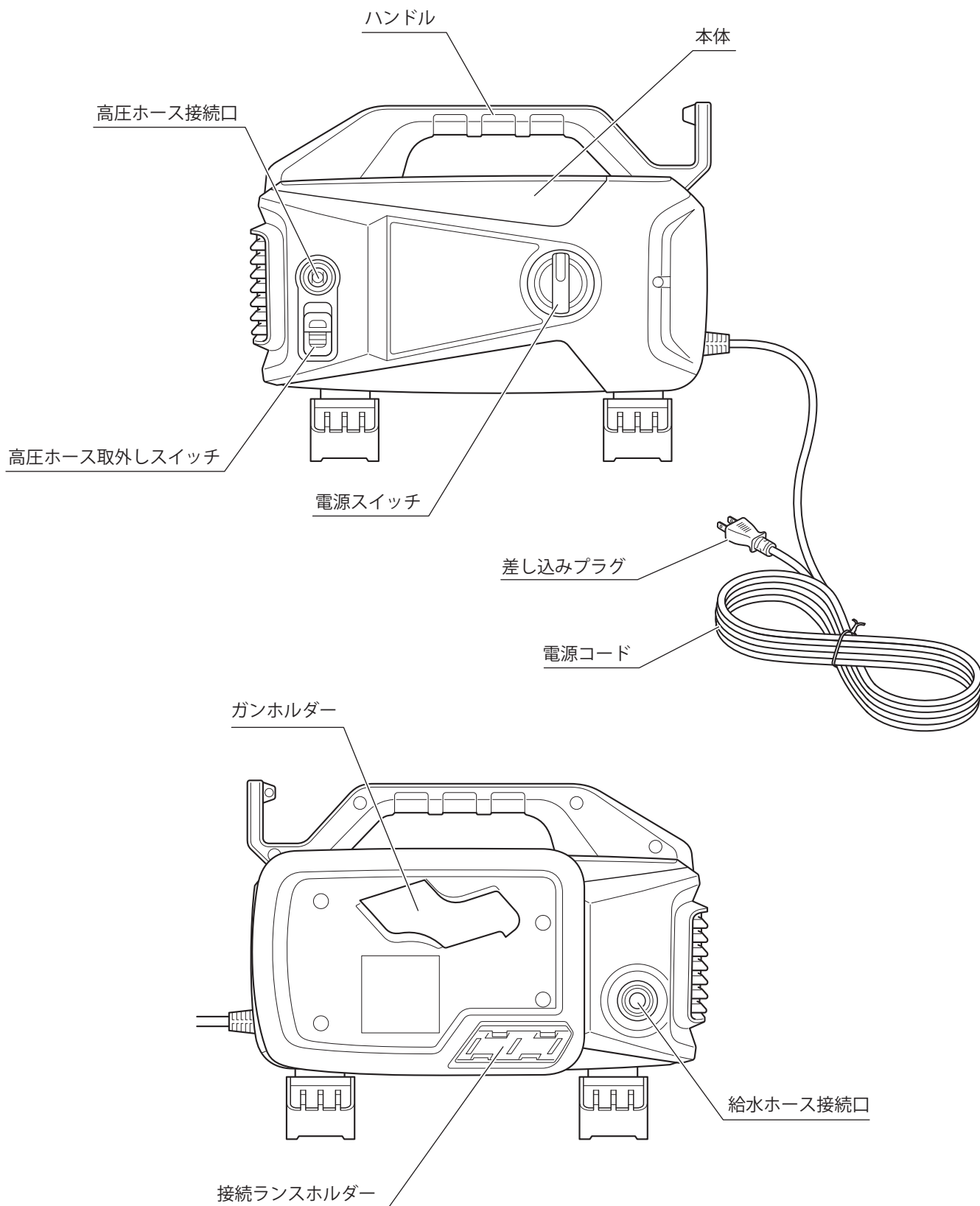
●本取扱説明書の裏表紙は、保証書となっております。販売店より「お買上げ日・販売店名」などの記入があることをお確かめください。

●当商品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社(下記・裏表紙記載)にご連絡ください。



各部の名称と梱包内容の確認

■本体各部



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

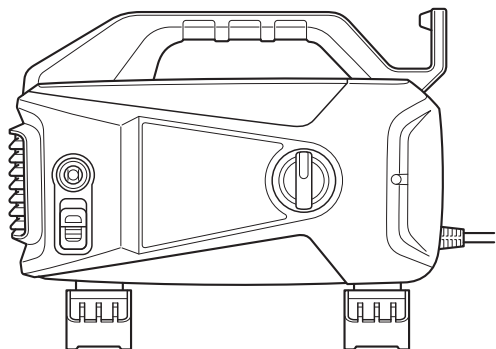


各部の名称と梱包内容の確認

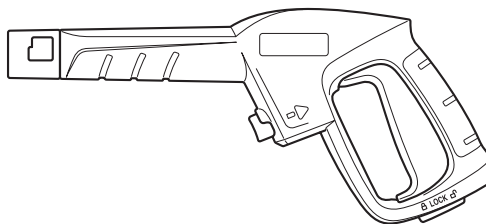
梱包内容の確認

開梱後、下記の物が揃っているかご確認ください。不足している場合は、販売店または当社までご連絡ください。

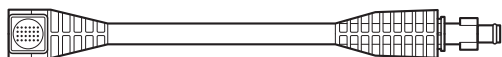
■セット内容



本体



ガン



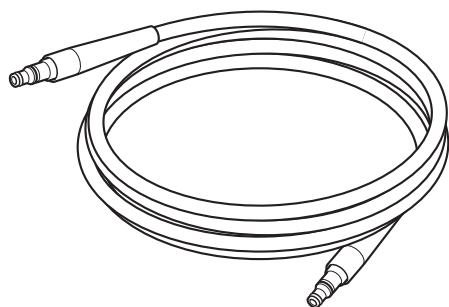
接続ランス



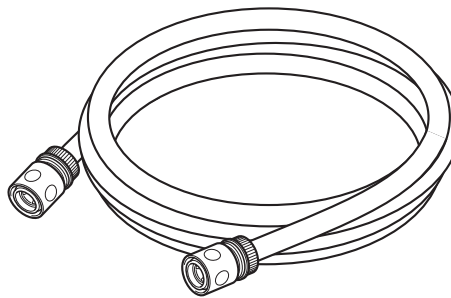
バリオジェットノズル



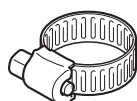
給水用オスカプラ



高圧ホース5m



給水ホース（両端メスカプラ付き）



ホースバンド



ノズル用クリーナーピン

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

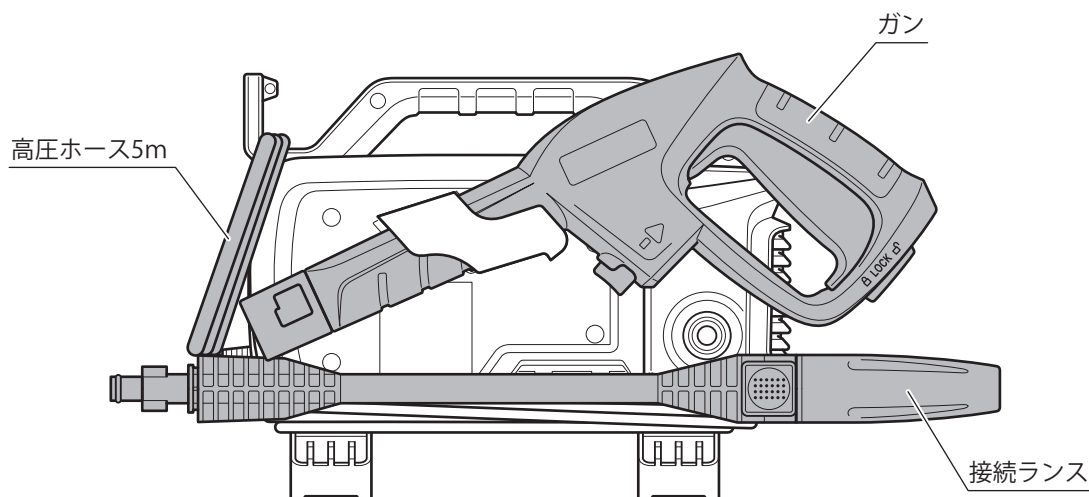


各部の名称と梱包内容の確認

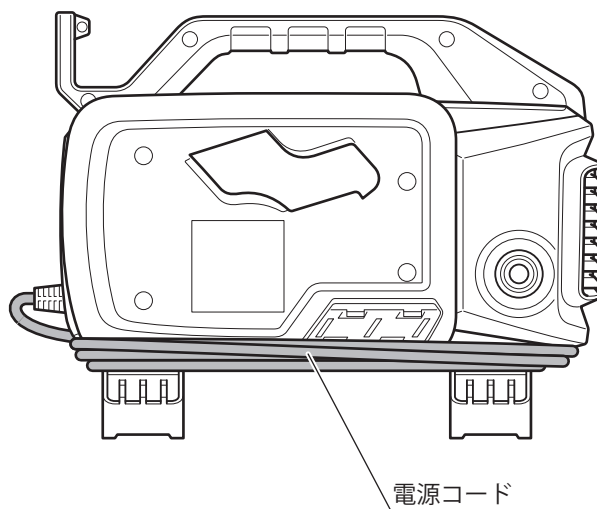
■収納例

下図のように収納できます。

パーツ



電源コード



■別売オプションパーツ表

部品名	用途・特長	品番	入数
高圧ホース 10m	延長用高圧ホースです。	HPW-HPH10	1
泡ノズル	洗剤を泡状に噴射し、泡洗浄ができるノズルです。	HPW-FN	1
サイクロンノズル	水流をらせん状に噴出し、幅広く強力洗浄ができるノズルです。	HPW-CN	1
自吸用ホースセット	溜めた水を吸い上げて使用することができます。	HPW-SPH	1



安全上のご注意

必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

■表示内容を見逃して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分しています。

警告

『死亡や重傷を負う、または火災が発生するおそれがある内容』です。

注意

『傷害を負う、または物的損害が発生するおそれがある内容』です。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分しています。



してはいけない内容『禁止事項』です。



必ず実行していただく内容『強制事項』です。

警告

- 
作業場はいつもきれいに保つ。
 - 作業場が散らかっている場合は、きれいにしてから本機を使用してください。
- 
責任能力がある者が使用する。
 - 本機は子どもに使用させないでください。
 - 補助を必要とする人が使う場合は、安全に対する責任を負う人の監視・指導のもと使用してください。
- 
作業場の周囲状況も考慮する。
 - 本体は、雨中で使用しないでください。また、濡れた手や身体で本機の操作や電源への接続は行わないでください。
 - 防護衣を着用していない人々の周囲で使用しないでください。
- 
感電や発煙の可能性あります。
 - 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。爆発や火災の恐れがあり、事故の原因になります。
- 
騒音防止規制について
 - 騒音に関して、法令や各都道府県の条例で定められた規則があります。ご近所に迷惑を掛けないようにご使用ください。
- 
本体に水や油がかからないようにする。
- 
ガソリンやオイル、有機系洗浄剤などの可燃性の液体や有害液体は使用しない。
 - 爆発、発煙、発火などの原因になります。
- 
定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する。
 - 他の機器と同時に使用するとブレーカーが働く場合があります。
- 
感電に注意する。
 - 本機は二重絶縁になっており漏電に対しては強化されていますが、万が一の感電防止のために漏電遮断機の設置をお勧めします。
 - 濡れた手で差し込みプラグの抜き差しを絶対に行わないでください。
- 
コードを乱暴に扱わない。
 - コードを持って本体を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - コードを熱、油、角の当たったところに近づけないでください。
 - コードを伸ばして使用してください。
- 
屋外使用に合った延長コードを使用する。
 - 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、キャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
 - 屋外電流許容量 20A 以上のものをご使用ください。
 - 延長コードは損傷のないものを用意してください。
 - 不適切な延長コードを使用すると発火・故障など危険が生じることがあります。
 - 接続するソケットは、乾燥した状態で、地面から離れた状態を保ってください。
 - 地面から 60mm 以上、上に保つコードリールの使用を推奨します。

コードの太さ	コードの最大長さ
2.0mm ²	10m
3.5mm ²	15m
- 
不用意な始動は避ける。
 - 電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
 - 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
- 
きちんとした服装で作業をする。

高圧洗浄時、健康障害を引き起こす可能性があるエアロゾル（霧のような粒子状の水）が発生することがあります。必要に応じて、保護具を使用してください。

 - 安全靴・保護手袋・保護バイザー・聴覚保護具など
- 
噴出方向に注意する。

人、動物、電気機器、設備、通電された機器、機器本体などに噴射しない。

洗浄はじめは、洗浄するものから 2m 以上離れたところから洗浄を行い、洗浄するものの状態と汚れの落ち具合を確認しながら距離を確認する。

 - 誤って噴出すると損傷させ重大な事故の原因になることがあります。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

安全上のご注意

必ずお守りください。

警告

- 
油断しないで十分注意して作業を行う。
 - ・本機を使用する場合は取扱方法、作業の仕方、周囲の状況などを十分注意して慎重に作業してください。
 - ・清掃以外の用途での使用はしないでください。
 - ・疲れている場合、アルコールなどを飲んだ場合は使用しないでください。
- 
無理な姿勢で作業しない。
 - ・常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
- 
洗浄するものを確実に固定する。
 - ・軽量のものを洗浄すると水圧で飛んでしまうことがあります。しっかりと固定してください。
- 
使用中は、ガン確実に保持する。
 - ・ケガの原因となります。
- 
使用しない場合は、きちんと保管する。
 - ・乾燥した涼しい場所で、子どもの手の届かない安全な所、またはカギのかかるところに保管してください。
- 
次の場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜く。
 - ・使用しない場合。
 - ・付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
- 
衣服または履物類を洗浄するために高圧水を自分自身または他人に向けない。
 - ・大きなけがの原因になります。
- 
下記の条件を満たす場所で使用する。
 - 本体に雨などがあたらない場所
 - 可燃性のガスや液体、揮発性可燃物や火気が近くに無い場所
 - 足場が水平で、安定している場所
 - 十分に明るい場所
 - 子どもや、使用者以外が近づかない場所
 - ・上記に反する場所での使用は、火災や感電、爆発などの重大な事故や、けがの原因となります。
- 
車等の足まわり等を洗浄する時は、グリス塗布部分やカバー部分などに直接噴射しない。
 - ・グリス等が流れ落ちたり、損傷や重大事故の原因となる場合があります。
- 
車のタイヤを洗浄する時は、ノズル先端から 30cm 以上離して洗浄する。
 - ・ノズルを近づけすぎると、タイヤが損傷し、重大事故の原因となる場合があります。損傷または表面の色が変色した場合には、直ちに専門家に点検を依頼し、安全を確認してから使用してください。
- 
損傷した部品がないか点検する。
異常がある場合は、ただちに使用を中止する。
 - ・使用前に、部品に損傷が無いかなど点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整及び締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
 - ・破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - ・電源スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- 
本機は、注意深く手入れをする。
 - ・付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ってください。
- 
正しい付属品やアタッチメントを使用する。
 - ・取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物を使用すると、事故やケガの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
- 
本機の修理は、お買い求めの販売店に依頼する。
 - ・この製品は、該当する安全規格に適合しているもので、改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。
 - ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく事故やケガの原因となります。

注意

- 
付属品は、取扱説明書にそって確実に取り付ける。
 - ・使用中、運搬中に外れたりしてケガの原因になります。
- 
高圧ホースを取り外す前に、本体内部の圧力をすべて抜く。
 - ・圧がかかった状態では、高圧ホースの取り外しが困難です。 **P17**
- 
機体を持ち運ぶときはハンドルをしっかり持って運ぶ。
 - ・落下などによるケガの原因となります。
- 
電源接続は資格のある電気技術者が行い、IEC60364-1 に準拠する必要があります。
漏電遮断器には最大 30mA の残留電流装置が含まれている必要があります。



ご使用前の準備



準備する際は電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

※開梱時、メスカプラは給水ホースに装着済です。ゆるみがないか確認してください。

ゆるみがある場合、水漏れの原因や空気を吸い込んでしまい故障の原因となりますので、メスカプラのリングナットをしっかり締めて固定してください。

■蛇口との接続

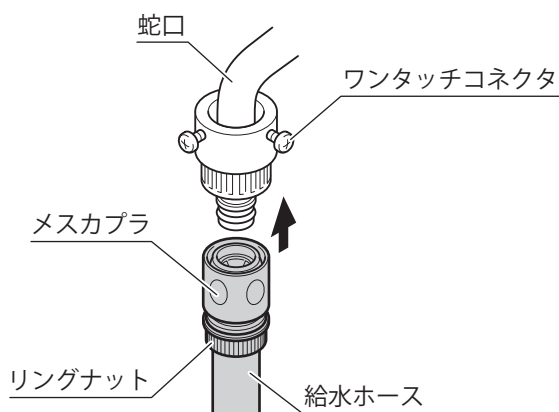
蛇口にワンタッチコネクタが付いている場合

1 給水ホースを蛇口に接続してください。

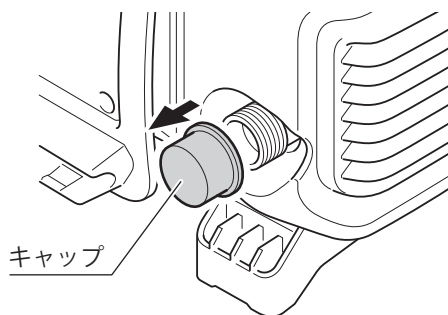
- 開梱時、付属の給水ホースにメスカプラがついています。ご自宅で使用されている水道に既にワンタッチコネクタが付いている場合、そちらに接続してご使用ください。



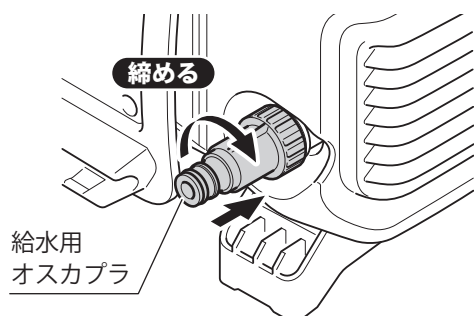
供給水量が毎分10L以上ある上水道を使用してください。水道の供給水量が少ないと吐出圧力が十分に上がらないなど、故障の原因になります。



2 本体の給水ホース接続口にあるキャップを取り外してください。



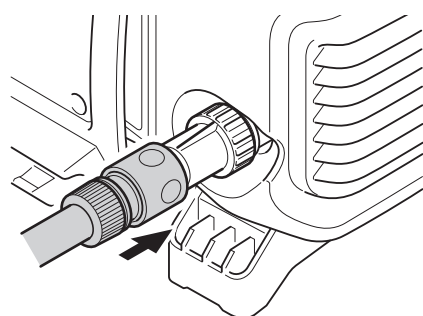
3 付属品の給水用オスカプラを時計回りに回して取り付けてください。



4 給水ホースのメスカプラを3で取り付けつけた給水用オスカプラに「カチッ」と音がするまで奥に差し込んでください。



まだ蛇口は開けないでください。

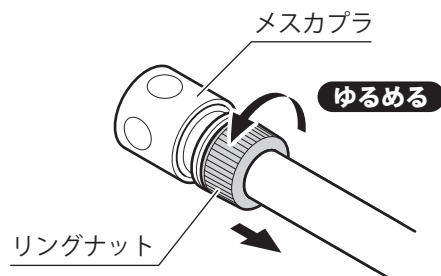




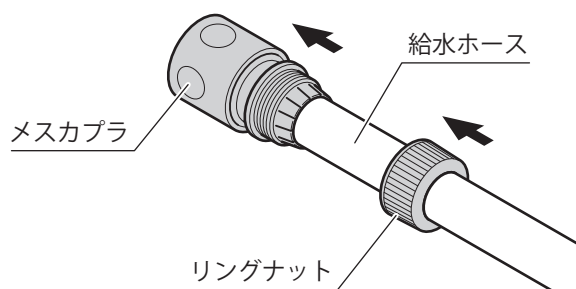
ご使用前の準備

蛇口にワンタッチコネクタが無い場合

- 1** 給水ホースのメスカプラからリングナットをゆるめて外してください。



- 2** 給水ホースからメスカプラとリングナットを取り外してください。

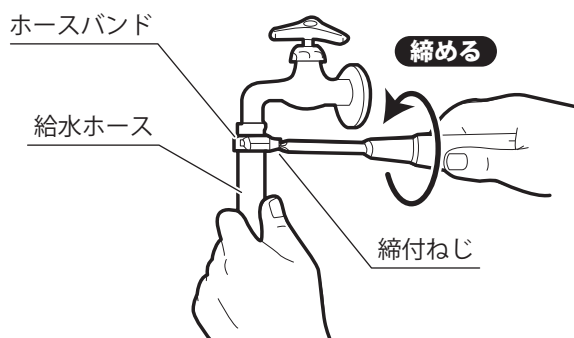


- 3** 付属のホースバンドを給水ホースに差し込んでください。

- 4** 給水ホースを蛇口に差し込み、ドライバー(+)でホースバンドの締付ねじを締めて、ホースを確実に固定してください。

- 蛇口のタイプによって接続できない場合があります。蛇口が四角、ネジ、短い場合は市販の蛇口継ぎ手をご購入ください。

! 給水量が毎分10L以上ある上水道を使用してください。水道の供給水量が少ないと吐出圧力が十分に上がらないなど、故障の原因になります。



市販の水道ホースを使用する場合は、下記のホースをご使用ください。

- 耐圧タイプ (メッシュ入り)
- 内径14~15mm
- 外径20mm以下



ご使用前の準備

■設置

1 本機を洗浄場所に移動させてください。

- 水平な場所で、洗浄作業中に飛散した水などが本体にかからない場所を選んでください。
- 本機は倒さずに使用してください。運転中の振動により床面に機械の跡が残る場合があるので、必要に応じて養生材などを敷いて作業してください。



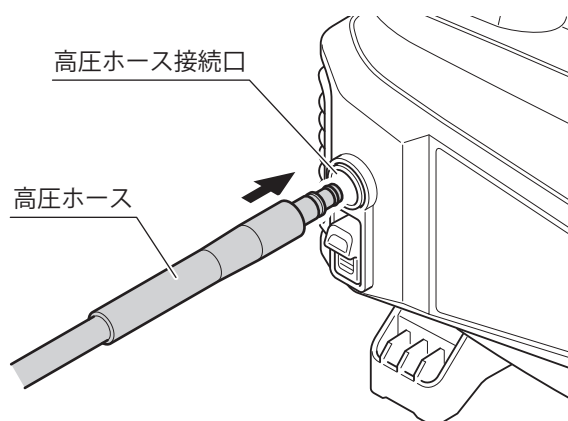
本機は風通しの良い水平な場所でご使用ください。

■高圧ホースの接続



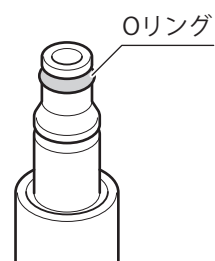
- ご使用前にホース類の外観点検・Oリングの点検・定期的なグリス塗布を行ってください。 **P20**
- ガン・ノズル・接続ランス・高圧ホースの接続はゆるんだり、外れたりしないように確実に接続してください。

1 高圧ホースを高圧ホース接続口に「カチッ」とロック音になるまで奥へ差し込んでください。



ホースの抜き差しをスムーズにするため、定期的に高圧ホースのOリングにグリスを塗布してください。
グリスのない状態で無理やり接続すると、Oリングが切れ、水漏れの原因となります。

推奨グリス：シリコン系グリス





ご使用前の準備



ご使用前にガンやノズルの外観点検・Oリングの点検・定期的なグリス塗布を行ってください。

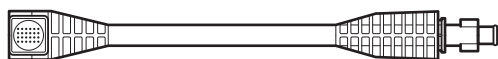
P20

■ガンの組み立て

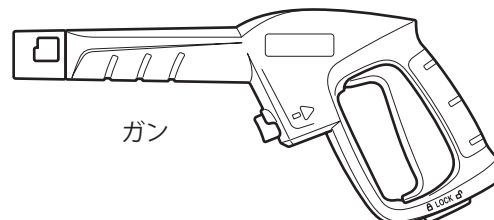
ガンはノズル・接続ランス・ガンの3点で構成されています。



バリオジェットノズル



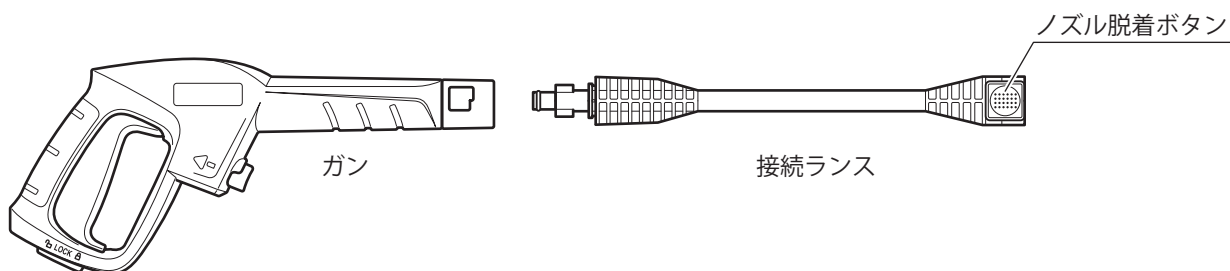
接続ランス



ガン

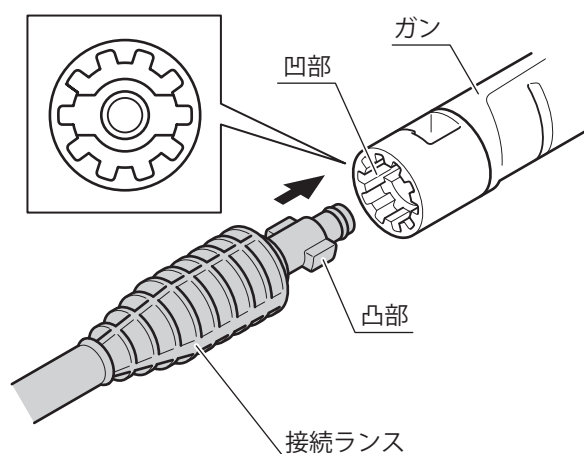
1

接続ランスのノズル脱着ボタンをガンの右側に配置してください。



2

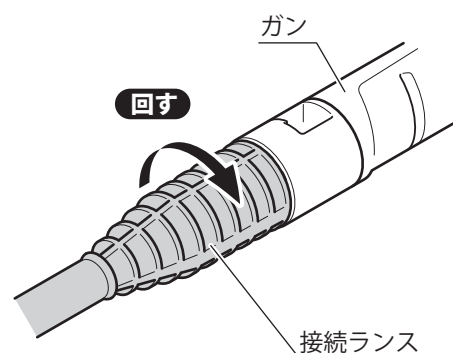
ガンの凹部と接続ランスの凸部を合わせ接続ランスをガンに差し込んでください。



3

バネの反発がありますので強く差し込んだ状態のままノズル脱着ボタンが上にくるように時計回りに接続ランスを回してください。

- 接続後はガンと接続ランスを引っ張り、抜けないことを確認してください。

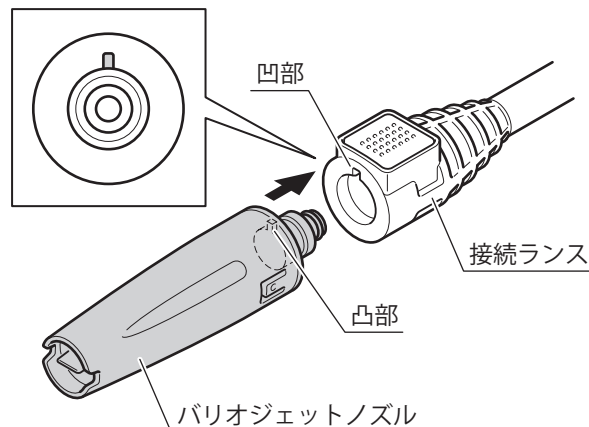




ご使用前の準備

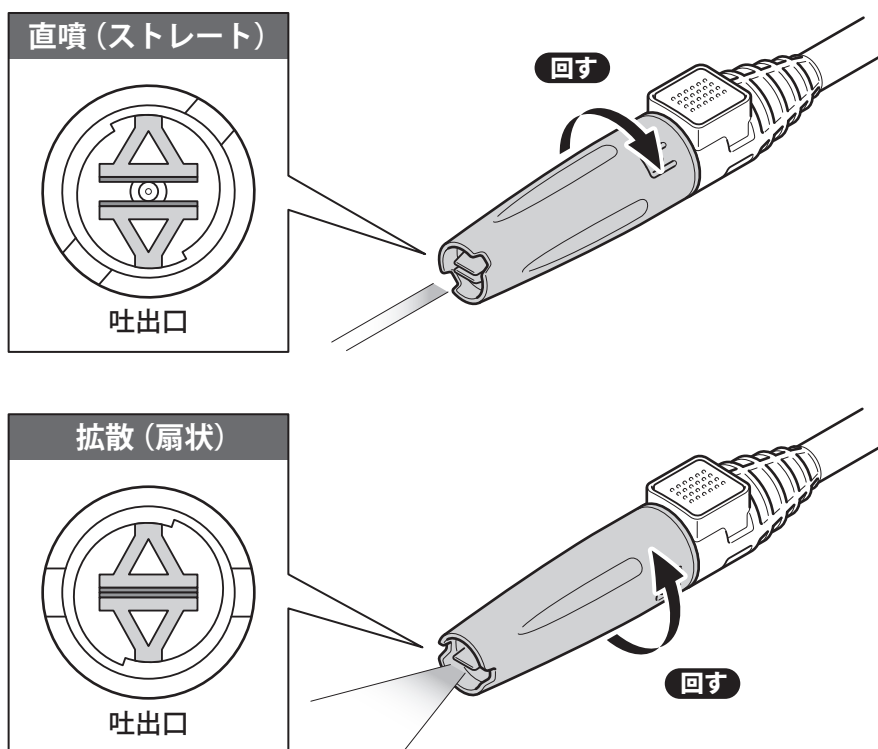
- 4** 接続ランスの凹部とノズルの凸部を合わせ、ノズルを接続ランスに「カチッ」とロック音がするまで差し込んでください。

●接続後はノズルを引っ張り、抜けないことを確認してください。



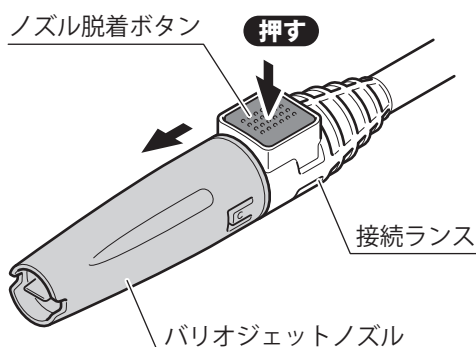
ノズルの切り替え方

本機に付属のノズルはバリオジェットタイプです。先端のノズルヘッドを回すことで吐出する高圧水を「直噴」から「拡散」(0°~60°)に切り替えることができます。高所の洗浄の場合は直噴で洗浄、洗浄後の汚れの洗い流しには拡散にすると便利です。



ノズルの取り外し方

接続ランスのノズル脱着ボタンを押しながらノズルを引き抜きます。



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

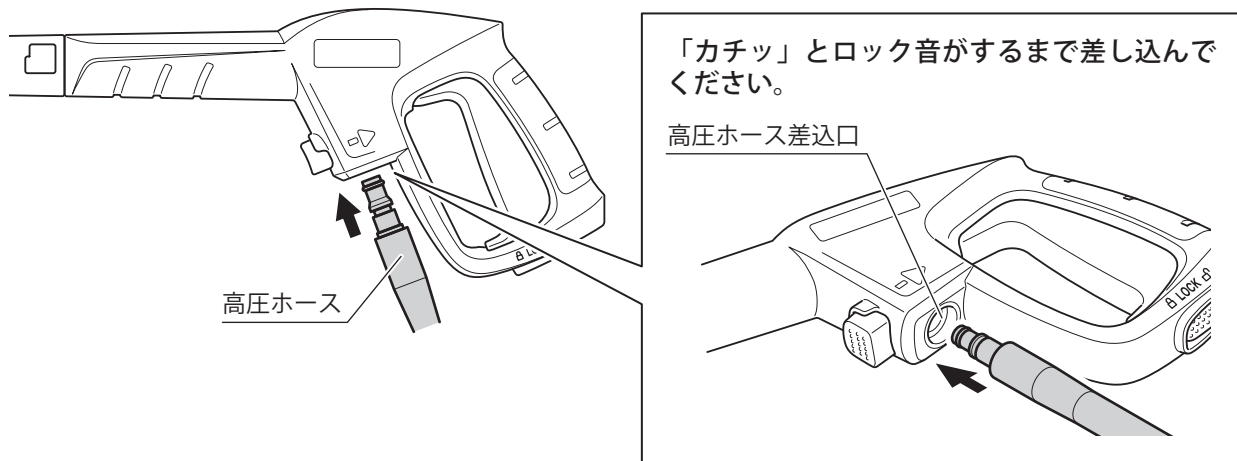
その他



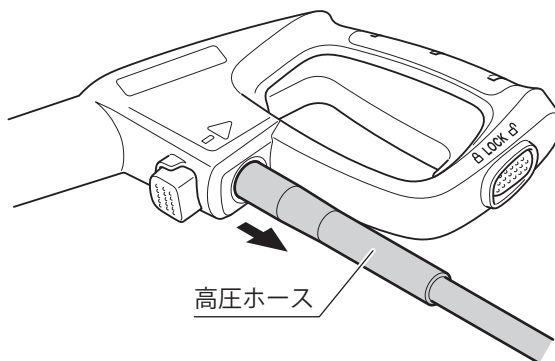
ご使用前の準備

■ガンとホースの組み立て

- 1** ▶ ガンの高圧ホース差込口に高圧ホースを差し込んでください。

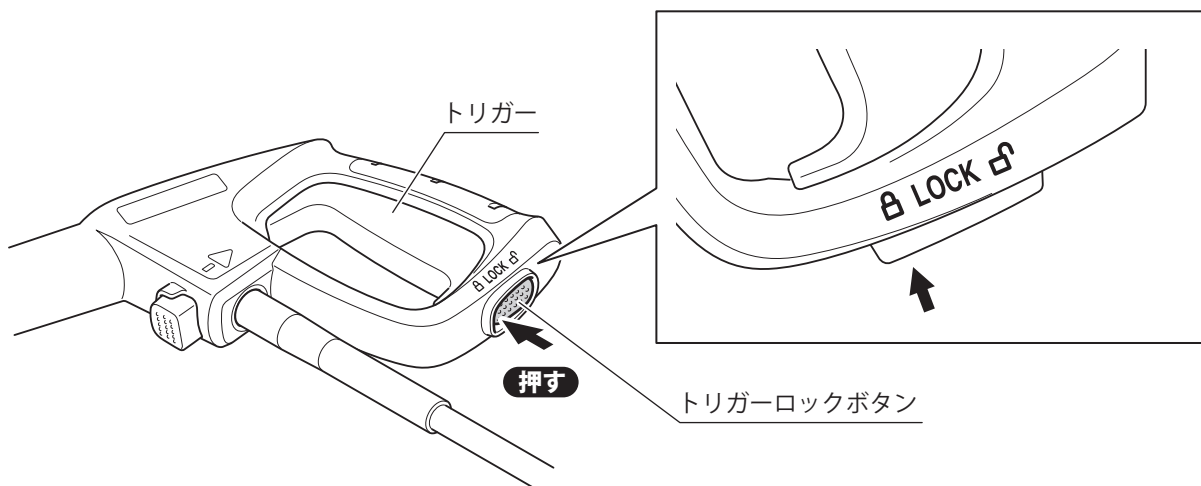


- 高圧ホースをガンの反対側に軽く引っ張り、接続が外れないことを確認してください。



- 2** ▶ ガンのトリガー下にあるトリガーロックボタンをロック方向 **Ⓐ** に押してください。

- ロック方向に押すとトリガーを引くことができません。



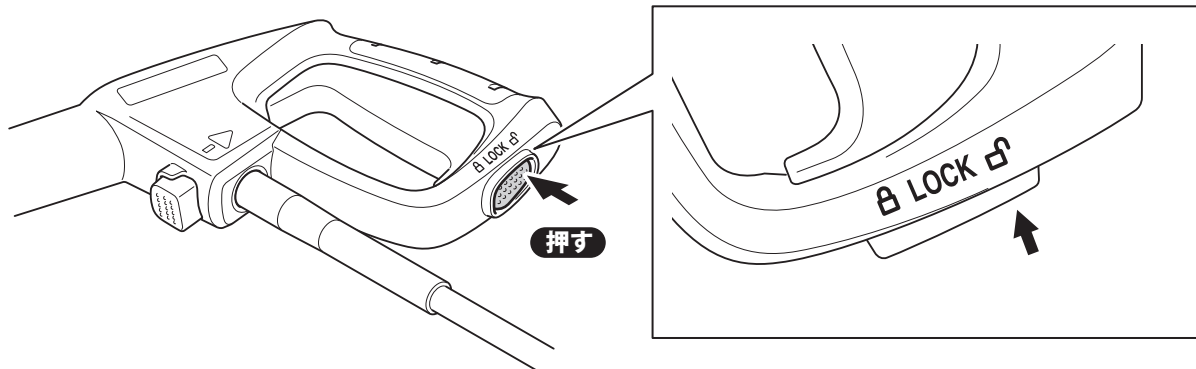


ご使用前の準備

- 解除方向  に押すとトリガーのロックが解除されトリガーの操作ができます。



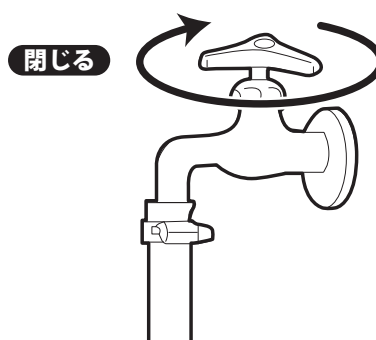
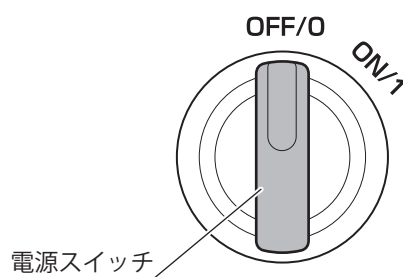
使用しないときは、不意に高圧水が噴射しないようにトリガーをロックしてください。



■電源の接続

1

電源スイッチがOFF/0になっていることを確認してください。
また、水道の蛇口が閉まっていることを確認してください。



2

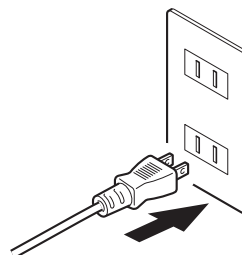
差し込みプラグを電源 (AC100V) へ差し込みます。



ぬれた手で、差し込みプラグの抜き差しはしないでください。



差し込みプラグを差し込む前に、電源スイッチをOFF/0にしてください。





使用方法

■運転の開始



- 噴射方向に十分注意してください。
人、動物、電気機器、設備などに向けて噴射しないでください。
- 高圧ホースやガンからの水漏れは、本機の故障を拡大させるだけでなく、危険を伴う場合がありますので、水漏れや異常を感じた場合は直ちに機械の使用を中止してください。
- 水道の蛇口、本体から給水ホースが外れるなど、本体に水が供給されない場合は、直ちに電源スイッチを「OFF/0」にしてください。
水のない空運転は故障の原因になります。
- 運転中に本体から少量の水漏れが発生することがあります。
設置場所に注意をしてください。
- 運転を中断するときは、必ず本体の電源スイッチを「OFF/0」にしてください。
電源スイッチが「ON/1」のままであれば、未使用でも勝手に再起動することがあります。
- ガントリガーを操作するときは、トリガーの中央位置を握って操作してください。
トリガーの端を握ると指を挟んでケガの原因になります。
- 吐出開始当初は、ポンプ内やホース内にたまった空気が一緒に排出されるため、高圧水の出方が不安定になることがあります。
安定するまで水を出し続けてください。
- 洗浄開始時は、洗浄するものから2メートル以上離れたところから洗浄を行い、洗浄するものの状態と汚れの落ち具合を確認しながら、距離を調整してください。
高圧水により塗装がはがれたり、洗浄物が破損することがあります。
- 本機の連続使用時間は60分が限度です。
60分使用した場合は30分以上本機を休ませてください。



トリガーを引いた状態で電源スイッチを「ON/1」にしないでください。
不意に高圧水が噴射し、事故の原因になります。

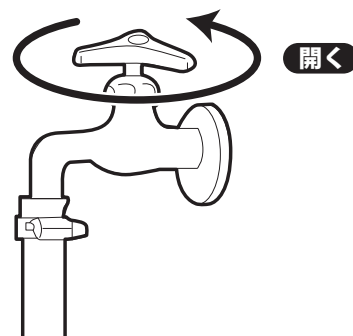
本機にはトータルストップ機構を装備しています。

トータルストップは、洗浄作業中ガンのトリガーを放すと高圧水の吐出を止めると共に、自動的にモーターの作動を停止させ、機械の無用な消耗や電気の消費を抑える機能です。

ガンのトリガーを握ると再度モーターが自動的に再始動します。

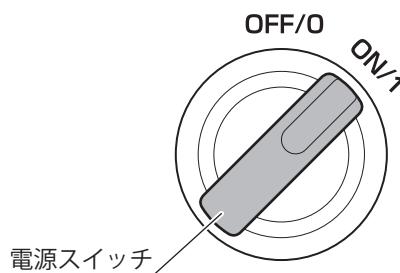
1

水道の蛇口を開き、本機に給水します。



2

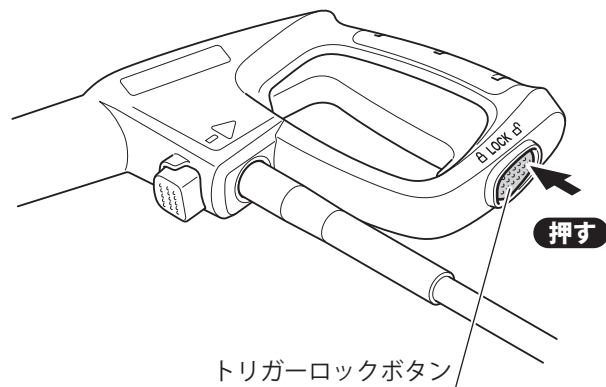
ガンを手に持ち電源スイッチをON/1にします。





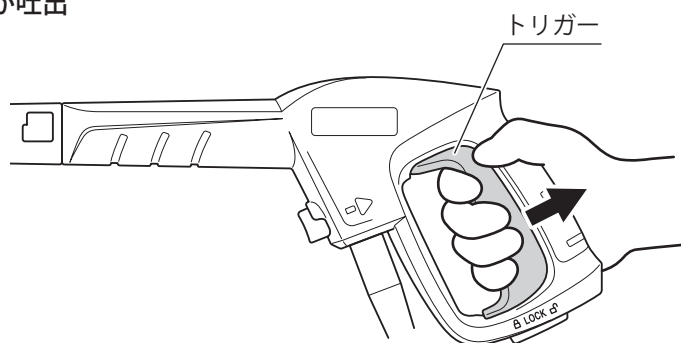
使用方法

- 3** ガンのトリガーロックボタンを解除してトリガーのロックを解除します。



- 4** ガンのトリガーを握るとノズルから高圧水が吐出します。

※高圧の水が吐出されます。
ガンをもう片方の手で支えると安定して作業ができます。



高圧の吐出と停止

本機はガンのトリガー操作によりモーターの始動・停止を行い、高圧水の吐出・停止をコントロールします。

吐出 ガンのトリガーロックボタンを解除しトリガーを握ります。モーターが作動し高圧水が吐出されます。

停止 ガンのトリガーを放すと、ノズルへ送られている高圧水が遮断し、ポンプの内圧が上がりトータルストップ機構が働きモーターが停止します。

 給水しない状態での運転は行わないでください。ポンプ故障の原因になります。

! ●使用しないときは、トリガーロックを掛けて不意な吐出を防止してください。
●モーターの停止「トータルストップ機構」が正常に作動しないときは、ホースやガン・本機からの水漏れのおそれがあります。その場合は、機器の電源を切り、異常箇所の確認をして、水漏れを処置してください。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



使用方法

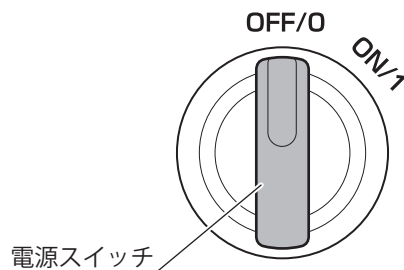
■運転の中断



作業を中断したり、機械から離れる場合は、必ず電源スイッチを「OFF/0」にして、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。さらに、ガンのトリガーをいったん握り、内部の圧力を抜いてください。

1

電源スイッチを「OFF/0」にして運転を停止してください。



2

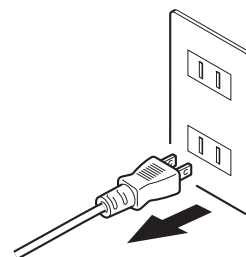
差し込みプラグを電源から抜きます。



ぬれた手で、差し込みプラグの抜き差しはしないでください。

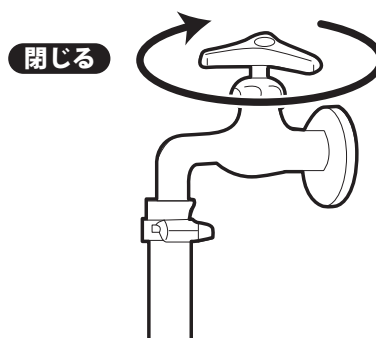


- 必ず差し込みプラグを持って、電源から抜いてください。
- 使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。



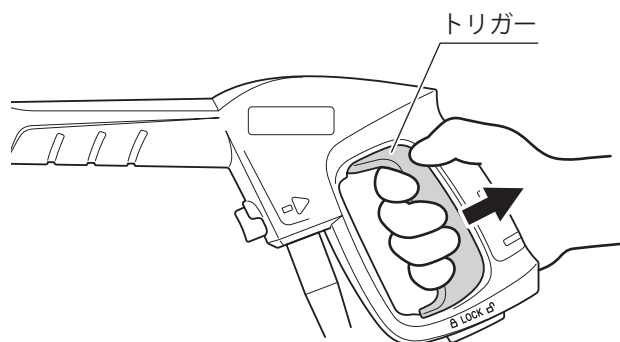
3

水道の蛇口を閉じ、本機への給水を停止してください。



4

一度ガンのトリガーを握り、ポンプ及び高圧ホース内に残っている圧力を抜いてください。

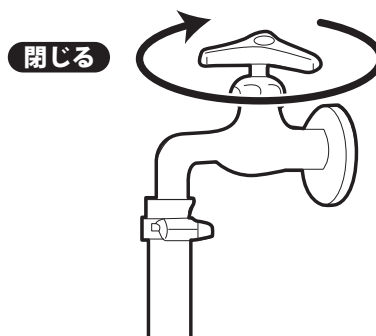




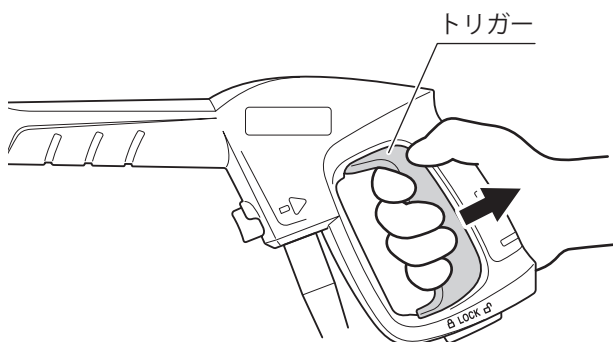
終了手順

■運転の終了

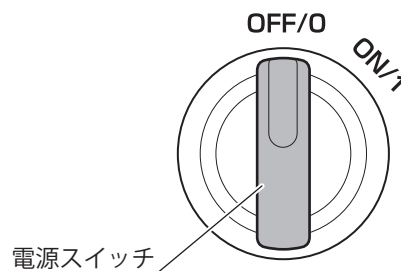
- 1 水道の蛇口を閉じ、本機への給水を停止してください。



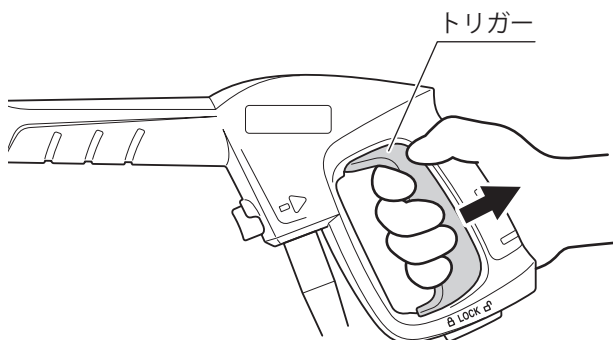
- 2 ガンのトリガーを10秒程度握り、ホース、ポンプ内部の水を排出します。



- 3 ノズルから水が出なくなったら電源スイッチを「OFF/0」にします。



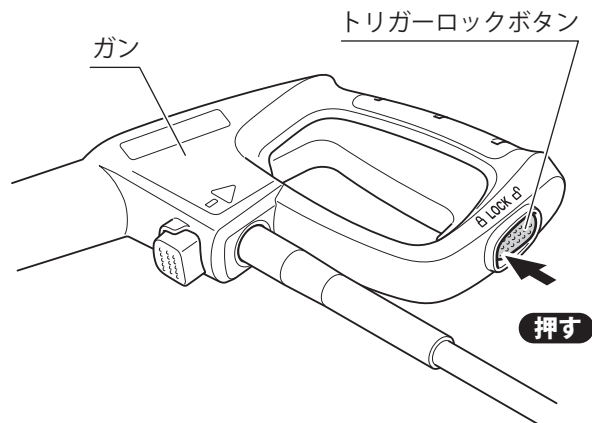
- 4 再度ガンのトリガーを握り、ガンに残っている圧力を抜きます。



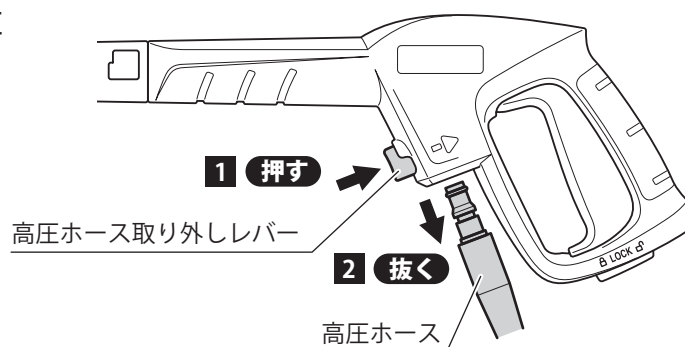


終了手順

- 5** ガンのトリガーロックボタンをロック方向 **B** に押してロックしてください。

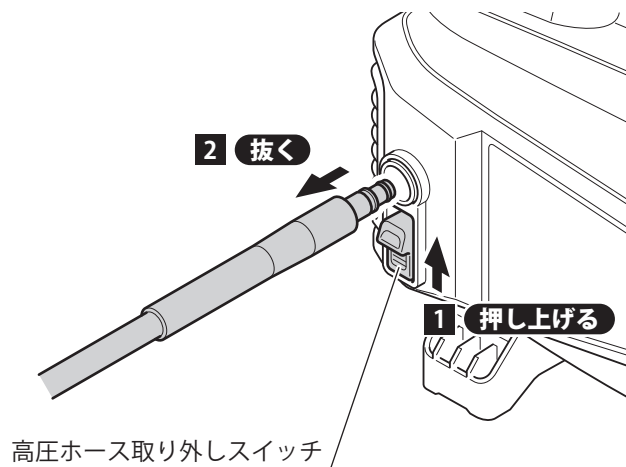


- 6** ガンの高圧ホース取り外しレバーを押して高圧ホースを抜いてください。

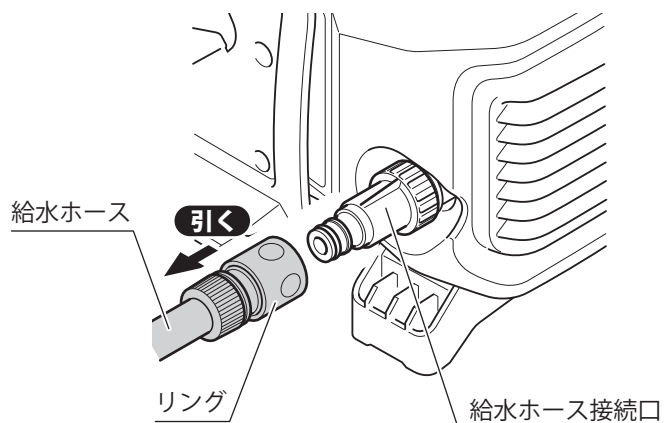


- 7** 本体の高圧ホース取り外しスイッチを押し上げ、高圧ホースを抜いてください。

! 高圧ホースの両端に、土や砂など汚れが付かないように注意してください。ノズル詰まりの原因になります。



- 8** 給水ホースのメスカプラのリングを引き、給水ホース接続口から取り外してください。

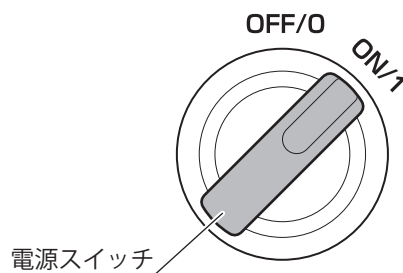




終了手順

- 9** 電源スイッチを3秒程「ON/1」にしてポンプ内部の水を排出し、「OFF/0」に戻します。

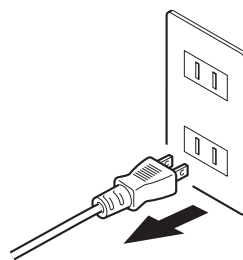
! ポンプ内部の排出作業は3秒程の短時間にとどめてください。空回しを長くするとポンプ故障の原因になります。



- 10** 差し込みプラグを電源から抜きます。

! ぬれた手で、差し込みプラグの抜き差しはしないでください。

! ●必ず差し込みプラグを持って、電源から抜いてください。
●使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。



- 11** 「ご使用前の準備 ガンの組み立て」の逆手順でガンを分解します。 **P10**

- 12** ガン・高圧ホース・給水ホースの中の水を排出してください。
機器本体は乾いた柔らかい布で水や汚れを拭き取ってください。

! 作業終了時や保管の時は機械本体・ガン・高圧ホース等の内部の圧力と水を必ず抜いてください。
機械内部の圧力が掛かったまま保管すると、故障の原因になります。
運転終了後は、必ず高圧ホース、ガンを取り外してください。



保守と点検



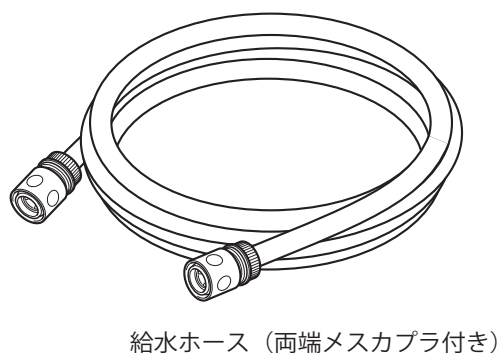
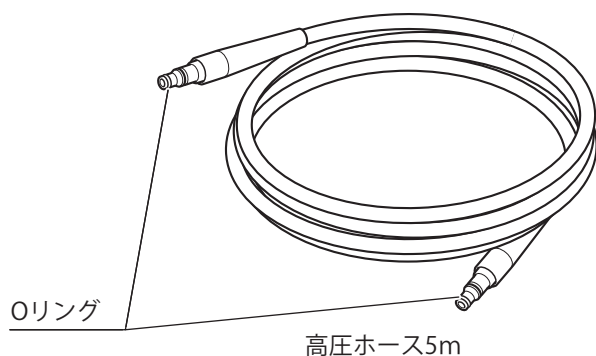
●整備点検の際は、必ず電源スイッチをオフ「OFF/0」にし、電源コードのプラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。**P19**
事故、けがの原因となります。

■外観の点検

- 本体全体を目視し、カバーや付属品などに、破損や亀裂、変形などの異常がないか点検してください。
- 異物や汚れが付着している場合は、濡れたタオルなどで綺麗にしてください。特に、給水ホース接続口や高圧ホース接続口は清浄にしてください。

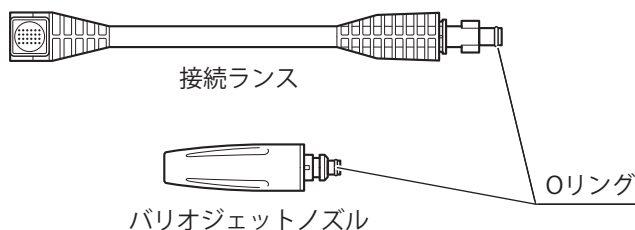
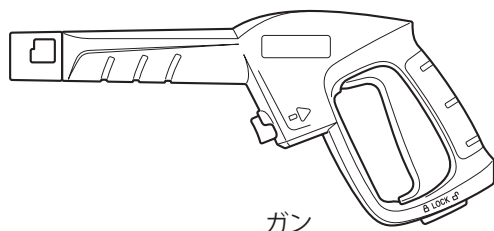
■ホース類の点検

- 付属のホースを目視し、破損や亀裂、変形などの異常がないか点検してください。異常がある場合は、使用せず新しいホースに交換してください。破裂などの原因となります。
- 高圧ホースの先端にあるOリングに切れや異常な摩耗がないか点検してください。
- 定期的にOリングにグリスを塗布してください。



■ガンやノズルの点検

- ガンやノズルの外観を目視し、破損や亀裂、変形などの異常がないか点検してください。異常がある場合は、使用せず新しいものに交換してください。
- ノズル、接続ランスの接続部のOリングに切れや異常な摩耗がないか点検してください。
- 定期的にOリングにグリスを塗布してください。



■ノズルの点検・清掃

- 1 ノズルに異物が詰まっていないか点検します。ノズルをガンから取り外してください。



保守と点検

2

先端から内部のノズル孔を目視し、詰まりが無いか確認します。

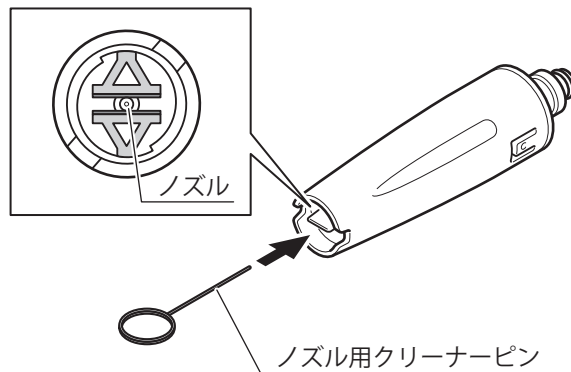
※付属のバリオジェットノズルの場合は、拡散状態にしてください。 **P11**

3

詰まりがある場合は、付属のノズル用クリーナーピンを用いて清掃してください。



- ノズル用クリーナーピンの先端は鋭利になっていますので、指や手などを刺さないように注意してください。けがの原因となります。
- ノズルの清掃は、必ず付属のノズル用クリーナーピンを使用してください。針金などを使用すると、ノズルを傷付け圧力低下の原因となります。

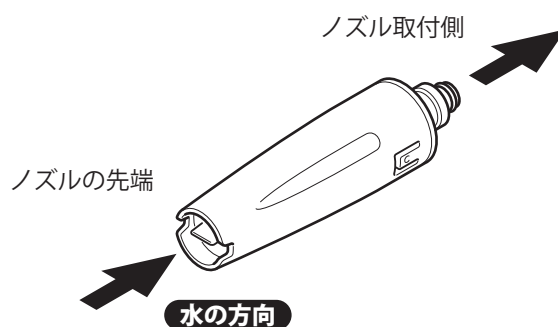


4

ノズルの詰まりをほぐした後は、ノズルの先端からノズル取付側に向かって勢いよく水を流し、ノズル内部にある異物を洗い流してください。



ノズル取付側から水を流すと、異物が再度詰まります。

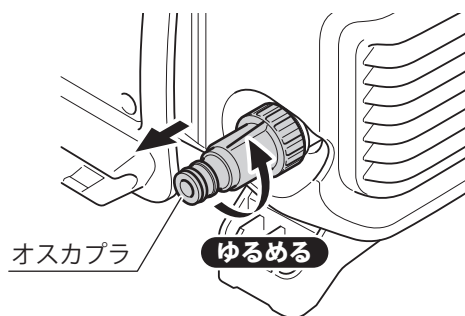


■カプラ内フィルターの清掃

- 給水ホース接続口のオスカプラを取り外し、内部にあるフィルターにゴミなどが詰まっている場合は、きれいな水で洗い流してください。



- お手入れの際、ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。
- 本製品は防水構造ではありません。本体に直接水をかけての丸洗いはしないでください。故障の原因となります。
- 高圧水をかけたり、水中に浸けての清掃は絶対にしてしないでください。故障の原因となります。



■保管方法

- 高温多湿を避け、濡れない場所に保管してください。
- お子様の手の届かない所に保管してください。落下の危険がある場所や安定しない場所では保管しないでください。
- 水が残っていないことを確認してから保管してください。

■不具合時の対応について

- 本機は、お客様による修理を行った場合、保証の対象外となることがあります。正常な動作をしない、異常を感じた、部品の紛失などの際は買い求めの販売店、または当社までお問い合わせください。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



故障かな?と思ったら

●次のチェックリストに沿った点検を行ってください。

症 状	原 因	解 決 方 法
運転時トリガー（引き金）を握ってもモーターが始動しない。	①差し込みプラグが電源に接続されていない。	①差し込みプラグを電源にしっかりと差し込んでください。 P13
	②電源スイッチが入っていない。	②電源スイッチを入れてください。 P14
	③同一コンセントで他の機器を使用している。	③単独で電源を使用してください。 P5
	④コンセントに電気がきていない。	④電気がきているコンセントを使用してください。
	⑤電源コードが損傷している。	⑤販売店または当社へご連絡ください。 P24
洗浄中にモーターが停止した。	①モーターを保護するサーマルプロテクターが作動している。	①電源を「OFF/0」にして差し込みプラグを電源から抜き、モーターが冷えるまでしばらく待ってください。
トリガーを戻してもモーターが停止しない。	①水量が足りていない。	①水道の蛇口を全開にしてください。※2 ①給水ホースが折れたりつぶれたりしていないか点検してください。
	②水が漏れている。	②機器本体・高圧ホース・ガンから水が漏れていないか点検してください。 P20
	③ポンプが故障している。	③販売店または当社へご連絡ください。 P24
水が出ない。	①水道の蛇口が開いていない。(水道直結時)	①水道の蛇口を全開にしてください。※2
	②ノズルが詰まっている。	②ノズルの点検をしてください。 P20
	③ガンが故障している。	③ガンを点検・交換してください。 P20
圧力が全く上がらない。 圧力が不安定、弱い。 本体の異常音・激しい振動。 吐出ホースおよびガンの振動が止まらない。	①給水ホース接続口のフィルターが詰まっている。	①フィルターの清掃もしくは交換してください。
	②給水ホースの接続が不完全。	②給水ホースを正しく接続してください。 P7
	③給水ホースがひび割れしている。	③給水ホースを交換してください。
	④ノズルが詰まっている。	④ノズルの点検をしてください。 P20
	⑤ノズルが摩耗している。	⑤ノズルを交換してください。
	⑥ポンプが故障している。	⑥販売店または当社までご連絡ください。 P24
	⑦十分な水量が供給されていない。(水道直結時)	⑦水道の蛇口を全開にしてください。※2
水が漏れる。	①各ホースやアタッチメント類の接続が不完全。	①各ホースのアタッチメント類の接続を確実に行ってください。
	②本体から水が漏れている。	②販売店または当社までご連絡ください。 P24
	③ホース、アタッチメントの接続部のOリングが切れている、無くなっている。	③販売店または当社までご連絡ください。 P24

※1：上記のチェックを行っても正常に作動しない場合や、不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または当社までご連絡ください。
お問い合わせや、ご連絡がないまま直接当社に修理品などを送付されても、処理・対応ができない場合がありますので、ご了承ください。

※2：給水量が毎分10L以上ある上水道を使用してください。



仕様

■本体

最大許容吐出圧力	約10.5MPa
常用吐出圧力	約7.0MPa
最大吐出水量	約6.5L/min
常用吐出水量	約5.5L/min
電源	AC100V 50Hz/60Hz
定格電流値	11.8A
定格消費電力	1400W
定格時間	60分
取水方式	水道直結/自吸※
許容水温	40℃以下
寸法	約H250×W358×D240mm
本体質量	約4kg
電源コード長	5m
本体絶縁方式	二重絶縁
防水レベル	IPX5
騒音値	92dB
セット内容	・本体 1台 ・ガン 1個 ・接続ランス 1個 ・バリオジェットノズル 1個 ・給水用オスカプラ 1個 ・高圧ホース5m 1個 ・給水ホース(両端メスカプラ付き) 1個 ・ホースバンド 1個 ・ノズルクリーナーピン 1個

※自吸機能のご利用は別売の自吸用ホースセットが必要です。別途お買い求めください。 **別売オプションパーツ表 P4**

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な状態で使用し、故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。

品 名		小型高压洗浄機	お買い上げ日※		年 月 日
型 式		HPW-1400K	保証期間		1年
お客様※	ご住所	〒	販売店※	住 所 名	
	ご氏名	様		店 名	
	電話番号	- () -		電話番号	

※印欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有償修理になります。

- ①本書の提示がない場合。
- ②本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合。あるいは文字を書き替えられた場合。
- ③使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ④お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障及び損傷。
- ⑤火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- ⑥一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
- ⑦本製品に接続している当社指定品以外の機器及び消耗品に起因する故障及び損傷。
- ⑧正常なご使用でも消耗部品が、自然消耗、摩耗、劣化した場合。
- ⑨リサイクル業者や、使用者等による再販など、当社の責任範囲を超える場合。
- ⑩日本国外での使用。

2. 本書は、再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無償修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

株式会社パオック

〒955-0061 新潟県三条市林町2-5-21
TEL:(0256)33-5574 FAX:(0256)33-5559
URL <https://www.paock.co.jp>